

■ 連結決算について

JR 東日本グループは、東京圏を含む本州の東半分のエリアを中心として、さまざまな事業を展開しており、連結決算を以下の4つのセグメントに分けています。

(1) 運輸業

JR 東日本グループは、鉄道事業とモノレール鉄道業、バス事業、車両製造事業を展開しています。鉄道事業は、東京から5方面の地方都市を結ぶ新幹線輸送、関東圏輸送、都市間・地域輸送を行っています。これらを中心として、羽田空港へアクセスするモノレール鉄道業や各駅からの路線バスや高速バス、貸切バスなどの事業を行っています。

(3) ショッピング・オフィス事業

JR 東日本グループでは、立地に合わせたさまざまなタイプのショッピングセンターを開発しています。また、首都圏を中心として複合型オフィスビルを展開しています。

⇒連結決算の推移はこちら

http://www.jreast.co.jp/investor/factsheet/pdf/factsheet_09.pdf

⇒連結決算の長期時系列データはこちら

<http://www.jreast.co.jp/investor/historicaldata/csv/consolidated.csv>

⇒過去の決算短信はこちら

<http://www.jreast.co.jp/investor/financial/index.html>

(2) 駅スペース活用事業

JR 東日本グループでは、駅構内や駅周辺、列車内などにおいて、駅の売店「KIOSK」、コンビニエンスストア「NEW DAYS」、車内販売をはじめ、小売・飲食などのさまざまな店舗を展開しています。

(4) その他

JR 東日本グループは、その他にもホテル業、広告業、情報サービス事業、清掃整備・駅業務運営業、クレジットカード事業、建設コンサルタント・設備保守事業など、さまざまな事業を展開しています。

■ 単体決算について

JR 東日本単体の営業収益は、大きくは鉄道事業に関わる収入と、関連事業に関わる収入に分かれています。

(1) 鉄道事業に関わる収入

① 運輸収入

- ・ 鉄道運輸収入
新幹線、在来線（関東圏）及び在来線（その他）
- ・ 荷物運賃収入

② その他の鉄道事業収入

- ・ 運輸附帯収入
鉄道用地を貸し付けた際の貸付料、駅構内で事業を営む構内営業者から得られる構内営業料、広告料などによる収入
- ・ 鉄道線路使用料収入
JR 貨物から受け取る線路使用料による収入
- ・ 運輸雑収
旅行業手数料などによる収入

● 鉄道輸送量

⇒鉄道輸送量の推移はこちら

http://www.jreast.co.jp/investor/factsheet/pdf/factsheet_09.pdf

⇒鉄道輸送量の長期時系列データはこちら

<http://www.jreast.co.jp/investor/historicaldata/csv/traffic.csv>

(2) 関連事業に関わる収入

鉄道事業とは明確に区分できる事業や非鉄道事業資産の活用により得られる収入で、ショッピングセンターなどの事業を営むグループ会社からの不動産賃貸料、分譲土地建物収入などにより構成されています。

⇒単体決算の推移はこちら

http://www.jreast.co.jp/investor/factsheet/pdf/factsheet_09.pdf

⇒単体決算の長期時系列データはこちら

<http://www.jreast.co.jp/investor/historicaldata/csv/non-consolidated.csv>